

土地の所在 丸亀市今津町中原108-1、108-2、119-1及び地先水路

# 土地利用計画図

非線引都市計画区域 用途地域：第一種低層住居専用地域  
予定建築物の用途：一戸建ての住宅

開発許可  
年月日

令和  
年  
月  
日

申請者

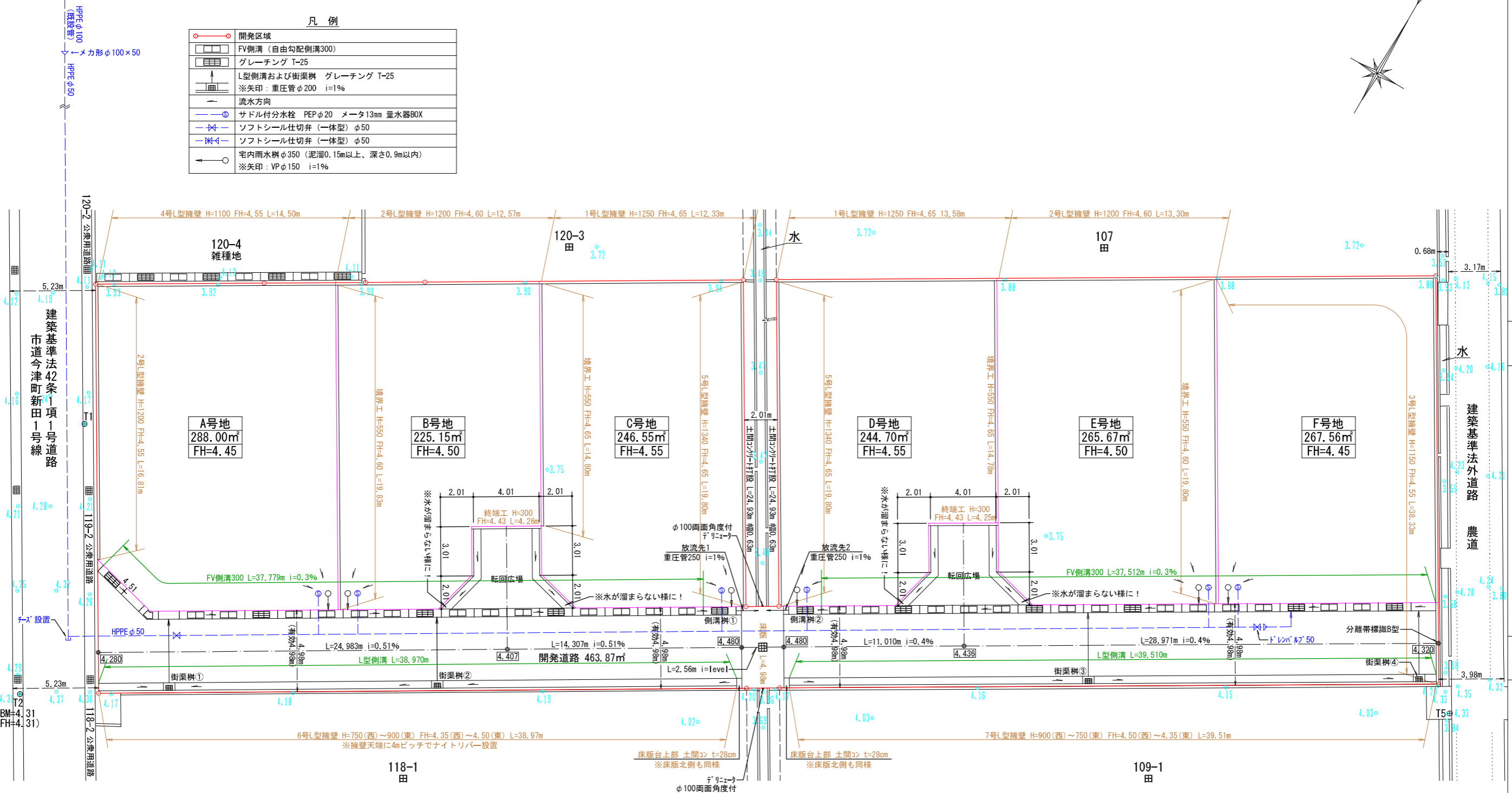
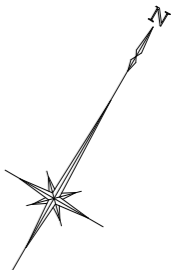
株式会社アルファード  
代表取締役 七條政利

作成者  
住所・氏名

高松市伏石町二七四番地一五  
行政書士 松澤人史

凡例

	開発区域
	FV側溝 (自由勾配側溝300)
	グレーチング T-25
	L型側溝および街渠樹 グレーチング T-25
	※矢印：重圧管φ200 i=1%
	流水方向
	サドル付分水栓 PEPφ20 メータ13mm 量水器BOX
	ソフトシール仕切弁 (一体型) φ50
	ソフトシール仕切弁 (一体型) φ50
	宅内雨水樹φ350 (泥溜0.15m以上、深さ0.9m以内)
	※矢印：VPφ150 i=1%



	放流先1 C号地南東	放流先2 D号地南西
水路天	4.480	4.480
計画管底	3.630	3.630
通常水位	3.550	3.550
水路底	3.500	3.500
管種・管径	重圧管250	重圧管250
管延長	1.420m	1.420m
管勾配	1%	1%

座標リスト		
点名	X	Y
T1	141776.939	26360.776
T2	141760.680	26365.613
T5	141803.316	26441.818

- (注記)
- 地表水を集水する樹はグレーチング又は穴空きを設置する。
  - 地表水及び排水を集水する樹は泥溜を15cm以上確保する。
  - 埋設管の交差箇所は30cmのクリアランスを設ける。  
ただしクリアランスが確保できない場合で管保護をした場合は最低10cmとする。
  - 画地内の法面は30°以内の傾斜とする。
  - 画地内の整地は最終樹に表面雨水が集水するよう仕上げる。
  - 開発協議は最終樹から一次放流先までとする。
  - 電柱は開発道路内に設置しない。
  - 宅内雨水樹のVP150はFV側溝製品の中央付近に取り付ける。
  - 下水道管の地上までの埋戻し材は再生クラッシャーランを使用し、埋戻しの転圧は30cm毎におこなう。
  - L型側溝とFV側溝および床版との接続部分は段差が生じないように施工する。
  - FV側溝は10m毎にグレーチングを設置する。
  - 擁壁の屈曲部においては、隅角部から擁壁の高さ分の範囲は伸縮目地を設けないこと。

縮尺 1/250